

換気を工夫して快適な住まいに！

住まいの快適レポート

冬のカビ対策

寒くて空気も乾燥している冬はカビの発生に鈍感になりがち。でも室内は思った以上に高温多湿状態です。体にもお家にも悪影響を及ぼすカビを撃退して快適ライフを！

冬のカビ増殖の要因

暖房や加湿器などにより、室内は高温多湿状態。

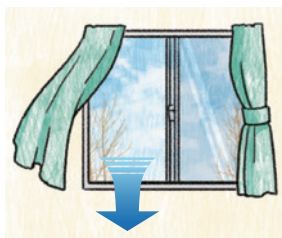
戸外との温度差により結露の発生も。

冬の室内はカビにとっては好都合な住処となってしまいます。

予防と対策ポイント

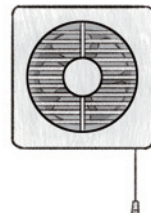
● こまめに自然換気

寒い冬は窓を閉めがちで、室内は湿気をためこんだ状態。晴天の日中は、2時間ごとに5分間程度窓を開けて風通しをよくすることが基本です。



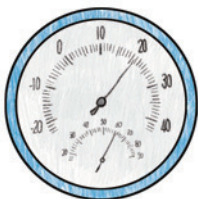
● 換気扇を活用

雨天の日や外出時は換気扇、サーキュレーターなどを利用して、空気を循環させるように。また部屋干しは室内に湿気をもたらす要因のひとつなので、できるかぎり控えましょう。



● 温湿度計をチェック

冬は加湿器を使う家庭も多いはずですが、フル稼働は禁物。室内温度は20～30℃、湿度が60%を超えるとカビが発生しやすい条件に。20℃未満、40～60%をキープするように。



● 結露はただちに拭き取る

室内で暖められた空気と冷たい空気が触れ合う窓枠で多く発生する結露。放置しておくとカビの増殖につながります。結露に気付いたら、すぐ乾いた雑巾などで拭き取り、アルコール除菌スプレーなどを吹きかけましょう。



● 家具の配置にも要注意

家具を壁に密着させていると、風通しが悪く湿気がこもりやすいので壁と家具の隙間、また同様に家具と家具の間も5 cm ほど開けて配置を。

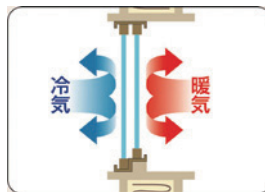


オススメ商品 インプラス

内窓設置で結露を抑えて、すっきり快適に。



外気によって冷やされるガラスやサッシ。これに室内の空気が触れると空気中の水分が水滴となって結露が発生します。そんな問題もリフォーム用内窓「インプラス」が解決。効率よく掃除もできて、快適空間に変わります。



既存の窓と、内窓として取付けたインプラス、さらにその間に生まれる新しい空気層が室外と室内をしっかりと隔てる構造に。大きな断熱効果で外気温の影響を受けにくくし、結露の発生を抑えます。

商品のお問合せは…



(株) 新堀建材トーヨー住器

〒 259-1219 平塚市広川310-2
フリーダイヤル：0800-888-4134
(通話料無料)
Tel：0463-50-3751 Fax：0463-50-3752